

世界最小・最軽量*1 8,000 lm*2*3 プロジェクターが 明るい場所でのコミュニケーションを活性化

*1 PT-VMZ82Jは 8,000 lm 以上、PT-VMZ72Jは 7,300 lm 以上、PT-VMZ62Jは 6,500 lm 以上の投写型プロジェクターにおいて、2025 年 3 月現在。当社調べ。



● 世界最小・最軽量*1 ボディで明るい場所でも鮮明に投写

8,000 lm*2*3 の高輝度を世界最小・最軽量*1 ボディで実現。5,000,000:1*3*4 の高コントラスト比に「デイトライトビューベシク機能」による環境に合わせた最適化処理が加わり、明るい教室・オフィスでもクリアな映像表示を可能にします。また、緑色をより鮮やかに表現できる「ビビッドグリーンモード」を搭載し、シミュレーションゴルフなどエンターテインメントのニーズにも応えます。

● ストレスフリーな設置性で多彩な空間に対応

100型スクリーンを約 2.35 m の距離で投写可能。7.4 kg*5 のコンパクトボディは多彩なスペースに溶け込み、教室や会議室を圧迫する心配がありません。1.6 倍ズーム機能（スローレシオ 1.09–1.77:1）でスクリーンサイズを自由に調整できるほか、曲面スクリーン補正などの便利機能にも対応。「角度モニター*6」を用いれば本体設置時の角度調整もスムーズです。

● 省エネ・省資源で環境に配慮した運用をサポート

前シリーズ比で約 27 %*7 となる電力効率向上に加え、本体プラスチック部品の約 59 %*8 に再生樹脂を採用。梱包クッション材にもペーパートレイを使用しています。映像が一定時間変化しない場合に電力消費を抑える「映像連動機能*9」、さらに曜日や時刻を指定して電源オン/オフなどのコマンドを実行できる「スケジュール機能」も搭載。効率的で環境にも配慮した運用を支えます。

PT-VMZ82 シリーズ			
	PT-VMZ82J	PT-VMZ72J	PT-VMZ62J
光出力*3*10	8,000 lm	7,300 lm	6,500 lm
解像度	WUXGA (1920 x 1200 ドット)		



*1 PT-VMZ82Jは 8,000 lm 以上、PT-VMZ72Jは 7,300 lm 以上、PT-VMZ62Jは 6,500 lm 以上の投写型プロジェクターにおいて、2025 年 3 月現在。当社調べ。
 *2 8,000 lm は PT-VMZ82J のみ。
 *3 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 B に基づいています。
 *4 全白 / 全黒。測定条件: [映像モード] を [ダイナミック]、[ダイナミックコントラスト] を [1] に設定。
 *5 7.4 kg は PT-VMZ82J のみ。PT-VMZ72J は 7.0 kg、PT-VMZ62J は 6.9 kg。
 *6 角度モニターに表示される数値は角度センサーの検出結果を基にしたものであり、実際の本機の姿勢を表す角度とは異なる場合があります。また、表示される数値は目安であり、精度を保証するものではありません。
 *7 PT-VMZ72J (光出力: 7,300 lm、最大消費電力: 345 W、ルーメンパワート: 21.2 lm/W) と PT-VMZ71J (光出力: 7,000 lm、最大消費電力: 420 W、ルーメンパワート: 16.7 lm/W) を比較した場合。
 *8 プロジェクター本体に使用しているプラスチック部品の総重量に対する比率。投写レンズ、プリント基板、ラベル、ケーブル、コネクタ、電子部品、光学部品、ESD 部品、EMI 部品の接着剤、コーティングは除く。
 *9 次の場合は本機能をご利用いただけません。[デイトライトビュー] を [オート] に設定している場合、[ダイナミックコントラスト] を [オフ] 以外に設定している場合、[ECO マネージメント] の [省エネ設定] を [オフ] に設定している場合、[光源電力] を [ノーマル] 以外に設定している場合、[テストパターン] で設定したテストパターンが表示されている場合、無信号の場合、HDMI 入力端子が本機能に対応しています。
 *10 「映像モード」を [ダイナミック]、[光源電力] を [ノーマル] に設定時、*11 4K/30p までの信号入力に対応。4K 信号入力時、映像はプロジェクターの解像度 (1920 x 1200 ドット) にリサイズされます。4K/30p 信号をデジタルリンク端子から入力する場合、対応フォーマットは YPbPr 4:2:0 のみです。
 *12 オプションのワイヤレスモジュール (AJ-WM50GT) が必要です。

仕様

機種	PT-VMZ82J	PT-VMZ72J	PT-VMZ62J
プロジェクタータイプ	液晶プロジェクター		
液晶パネル	液晶パネル		
パネルサイズ	0.64型(アスペクト比16:10)		
表示方式	透過型液晶パネル3枚、3原色方式		
画素数	2,304,000画素(1920x1200ドット)x3枚		
光源	レーザーダイオード		
光出力*1*2	8,000lm	7,300lm	6,500lm
光出力半減時間*3	20,000時間(ノーマル/静音)、24,000時間(ECO)		
解像度	WUXGA(1920x1200ドット)		
コントラスト比*2	5,000,000:1(全白/全黒)(測定条件:[映像モード]を[ダイナミック]、[ダイナミックコントラスト]を[1]に設定時)		
投写画面サイズ	30~300型(アスペクト比16:10)		
周辺照度比*2	85%		
レンズ	手動ズーム(1.6倍)(スローレシオ:1.09~1.77:1)、手動フォーカスレンズ:F=1.58-1.91、f=15.30-24.60mm		
デジタルズーム拡張*4	スローレシオ:1.09~2.21:1*5(換算値)(光学ズーム併用時)		
レンズシフト(スクリーンセンターより)	上下	+44%、0%(手動)	
	左右	+20%、-20%(手動)	
台形ひずみ補正角度	垂直:±25°、水平:±35°		
接続端子	HDMI™ 入力端子 1/2	HDMI™ 19P x 2 系統 (HDCP 対応、Deep Color 対応、4K/30p 信号入力対応*6)、CEC 対応*7	
	コンピューター入力端子	D-sub HD 15P x 1 系統 (メス型) (RGB/Y/PbPr/Y/CbCr 信号)	
	音声入力端子	M3 ステレオミニジャック x 1 系統	
	音声出力端子	M3 ステレオミニジャック x 1 系統	
	シリアル入力端子	D-sub 9P x 1 系統 (メス型)、コンピューター制御用 (RS-232C 準拠)	
	デジタルリンク/LAN 端子	RJ-45 x 1 系統、ネットワーク/デジタルリンク (映像/ネットワーク/シリアル制御) 接続用 (HDBase-T™ 準拠)、PjLink™ [Class 2]、100Base-TX、HDCP、Deep Color 対応、4K/30p 信号入力対応*6	
	LAN 端子	RJ-45 x 1 系統、ネットワーク接続用、10Base-T、100Base-TX、PjLink™ [Class 2] 対応	
	USB (VIEWER/WIRELESS/DC 出力) 端子	タイプ A x 1 系統、メモリービューワー機能用/ワイヤレスモジュール(別売 AJ-WM50GT)用/給電(DC 5V、最大 2A*8)用	
対応するインターネットプロトコルバージョン	IPv4、IPv6*9		
使用電源	AC 100V、50Hz/60Hz		
最大消費電力*10	400W(4.2A)(405VA)	345W(3.6A)(350VA)	320W(3.3A)(325VA)
オンモード消費電力 [運用モード]*10	ノーマル	365W	310W
	ECO	260W	235W
	静音 1	305W	270W
	静音 2	255W	230W
スピーカー	10W(モノラル)		
キャビネット	樹脂成型品		
フィルター*11	あり(メンテナンス目安時間:約20,000時間)		
騒音*2	39dB(ノーマル/ECO)、34dB(静音1)、29dB(静音2)	37dB(ノーマル/ECO)、32dB(静音1)、27dB(静音2)	35dB(ノーマル/ECO)、30dB(静音1)、25dB(静音2)
外形寸法(横幅x高さx奥行き)	399x115x348mm(突起含まず) 399x133x348mm(脚最小時)		
質量*12	約7.4kg	約7.0kg	約6.9kg
環境条件	使用環境温度:0~45°C*13*14、使用環境湿度:20~80%(非結露)		
対応ソフトウェア	複数台監視制御ソフトウェア、プロジェクターネットワーク設定ソフトウェア、Presenter Light ソフトウェア(Windows® 用)*15、Wireless Projector アプリ(iOS/Android™ 用)*16		

*1「映像モード」を「ダイナミック」、「光源電力」を「ノーマル」に設定時。*2工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については付属書 B に基づいています。*3映像モードを「ダイナミック」、ダイナミックコントラストを「2」に設定した場合において、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。*4本機能をご使用時は、解像度が低下します。また、グリッド調整機能、6点コーナ補正機能、垂直/水平台形補正機能および曲面補正機能は使用できません。*5光学ズームを併用し、デジタルズーム拡張機能の倍率を80%にした場合。*64K信号入力時、映像はプロジェクターの解像度にリサイズされます。*7接続されたCECコマンド制御対応機器によっては、連動制御が正常に動作しないことがあります。*8スタンバイ時は、「高速スタートアップ」を「オン」または「パワーマネージメント」を「待機」に設定することで給電できます。*9ワイヤレスモジュール AJ-WM50GT は IPv6 に対応していません。*10測定方法、測定条件については、JIS X 6911:2021 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。オンモード消費電力は環境条件、周囲温度25°C、標高700mの条件にて測定しています。*11フィルターのクリーニングサイクルは使用環境によって異なります。フィルターは2回まで洗えます。クリーニングサイクル:20,000時間(ほこり環境0.08mg/m³の条件下で)、10,000時間(ほこり環境0.15mg/m³の条件下で)。*12平均値です。各製品で異なる場合があります。*13海拔2,700m以上の場所ではご使用いただけません。使用環境温度が30°Cを越えると、プロジェクターを保護するために、光出力が低下することがあります。*14別売品のワイヤレスモジュール(品番:AJ-WM50GT)を取り付けている場合の使用環境温度は、0°C~40°Cになります。*15アプリケーションソフト「Presenter Light ソフトウェア」使用の際は、1280x800ドットまたは1024x768ドットの映像がスクリーン上に投写されます。また、お使いのコンピューターの解像度が強制的に切り替わる場合や画像・音声転送時に音が切れたり雑音が入る場合があります。*16アプリケーションソフト「Wireless Projector」使用の際は、ご使用端末およびご使用機器によって表示解像度が異なります。最大表示解像度はWXGA(1280x800)となります。

アクセサリ

- **天つり金具**
ET-PKL100H(高天井用)/ET-PKL100S(低天井用)
※天つり金具(高天井用)ET-PKL100H/天つり金具(低天井用)ET-PKL100Sは、天つり金具(取付用ベース金具)ET-PKV400Bと組み合わせてご使用ください。
- **天つり金具(取付用ベース金具)**
ET-PKV400B
- **交換用フィルターユニット**
ET-RFV500
- **ワイヤレスモジュール**
AJ-WM50GT
※設置環境温度:0~40°C。
- **ワイヤレスプレゼンテーションシステム(PressIT)**
TY-WPS2(基本セット)
※詳細は以下のWebサイトをご覧ください:
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/prodisplays/lineup/wps2>

パナソニック コネクト株式会社

製品の仕様及びデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。PjLink商標は、日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。Windows™は米国マイクロソフト社の登録商標です。SOLID SHINE およびPressITはパナソニック ホールディングス株式会社の商標です。なお、各社の商標および製品商標に対しては、特に注記なき場合でもこれを十分尊重いたします。

業務用プロジェクターのホームページ

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

このカタログの記載内容は、2025年3月現在のものです。

PT-VMZ82JPRE2 Printed in Japan.